

8 (金)

神との交わりの秘訣

出エジプト記三四章1〜28節

明日の朝までに板を準備し、朝、シナイ山に登り、山の頂上で私の前に立ちなさい。誰もあなたと共に登ってはならず、誰も山のどこにも姿を見せてはならない。(2、3)

5/
神は再びモーセと語り合うことを求められました。私たちが神と語り合いたいと願う前に、神のほうが私たちと話したいと望んでおられます。そのために主は、「誰もあなたと共に登ってはならず」と言われ、モーセがひとりで山に登って、そのことを求められました。神との対話としての祈りは、神の御前に一人で立つことが求められます。このときだけは、どんなに親しい家族の間に入ることは出来ません。神との交わりを妨げる一切のものを取り除いて、ただ神の声に耳を傾けるのです。主イエスが弟子たちに祈りを教えられたときも、「あなたが祈るときは、奥の部屋に入って戸を閉め……」(マタイ六六)と語られました。皆さんは今どのようにして神との語り合いのときを持ってもらえるでしょうか。人目につかないこの神との交わりのときを大切にしようではありませんか。